

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成28年7月5日(火) 11:00～11:45

場 所：法人本部第二会議室(小白川キャンパス法人本部棟4階)

発表事項

1. 株式会社きらやか銀行と山形大学が連携して地域企業の人材育成プログラムを実施します
2. 第2期中期目標・中期計画期間の国立大学法人評価について
3. 本学学生が世界学生フロアボール選手権大会の日本代表に選出
4. 大学院地域教育文化研究科の大学院生によるワークショップを山形美術館で開催します
5. 山形大学を体験しよう！オープンキャンパス&アカデミック・キャンプ

お知らせ

1. 山形大学男女共同参画フェスタin米沢を開催します
2. 地域教育文化学部公開講座「21世紀の教育の創造—ほめる・叱るに替わる教育と子育て—」を開催
3. 大学コンソーシアムやまがた「やまがた夜話」の開催

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時:平成28年7月19日(火)11:00～11:45

場 所:法人本部第二会議室(小白川キャンパス法人本部棟4階)

学長定例記者会見(7月5日)発表者

1. 株式会社きらやか銀行と山形大学が連携して地域企業の人材育成プログラムを実施します

学長

こやま きよひと
小山 清人

株式会社きらやか銀行 取締役頭取

あわの まなぶ
粟野 学

常務取締役

はやさか とくしろう
早坂 徳四郎

人文学部長

きよづか くにひこ
清塚 邦彦

2. 第2期中期目標・中期計画期間の国立大学法人評価について

理事・副学長(研究・評価・病院担当)

くぼ た いさお
久保田 功

学術研究院 教授(企画部担当)

あさの しげる
浅野 茂

3. 本学学生が世界学生フロアボール選手権大会の日本代表に選出

工学部機械システム工学科4年

すずき せいしろう
鈴木 誠士郎

4. 大学院地域教育文化研究科の大学院生によるワークショップを山形美術館で開催します

大学院地域教育文化研究科 文化創造専攻 造形芸術分野2年

ふ せ
布施あかね

たかはし いつき
高橋 樹

5. 山形大学を体験しよう！オープンキャンパス&アカデミック・キャンプ

学術研究院 講師(エンrollment・マネジメント部担当) 鈴木 達哉

すずき たつや
鈴木 達哉

平成28年7月5日
山形大学

株式会社きらやか銀行と山形大学が連携して 地域企業の人材育成プログラムを実施します

株式会社きらやか銀行と山形大学は互いに連携し、次世代を担う経営者等の育成を図るため、企業向け人材育成プログラム「きらやかマネジメントスクール」の実施に関する受託事業実施契約を締結しました。

この度、株式会社きらやか銀行と山形大学は、次世代を担う地域企業の若手経営者・後継者・幹部社員等の育成を図るため、「きらやかマネジメントスクール」の実施に関する受託事業実施契約を締結しました。本スクールを通じ地域企業の人材育成に寄与し、地域創生に貢献します。金融機関と連携してこのような企業支援を実施するのは、本学としては初の試みとなります。

山形大学は、第3期中期目標期間において「産業界等との連携による地域変革の牽引」を重点目標の一つに掲げ、教育、研究及び地域貢献活動を展開しています。総合大学として多様な教育研究資源を活かし地域産業界と連携した研修等を通じ、産業界や地域社会を支える人材を育成します。

受託事業概要

(1) 「きらやかマネジメントスクール」の開講

株式会社きらやか銀行と山形大学が連携し、企業経営に活かせる実践的な講義を実施します。毎月1回（原則3時間）の講義を行い、12回（1年）で修了します。

(2) カリキュラムの特色

山形大学の多様な教育研究資源を活かし「きらやかマネジメントスクール」用に独自のカリキュラムを提供します。企業の抱える課題を見つけだし、その課題を解決するためのヒントを得て、具体的な解決策を講じることができる知識・技術等の習得する授業を実施します。

(3) 対象

きらやか銀行の取引先企業の経営者、後継者、幹部職員及び中堅リーダー

（お問合せ先）

山形大学人文学部事務室

電話 023-628-4203

メール jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成28年7月5日
山形大学

第2期中期目標・中期計画期間の国立大学法人評価について

文部科学大臣から認可された、第2期（平成22～27年度の6年間）国立大学法人山形大学の中期目標の実施状況及び達成状況等に関する各種報告書を作成し、文部科学省及び独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に提出しました。

【参考】 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第2期中期目標期間の業務実績評価に係る実施要項（「概要」及び「スケジュール」のみ抜粋）

概要

- ・ 中期目標期間終了時の評価は、各法人の自己点検・評価に基づいて行う。具体的には、各法人の中期計画の実施状況等に基づき、中期目標の各項目の達成状況を確認（項目別評価）し、その結果等を踏まえ、各法人の特性に配慮しつつ、中期目標の達成状況の総合的な評価（全体評価）を行う。
- ・ 各法人の自己点検・評価が着実に行われているかどうかを確認する。
- ・ 評価に当たっては、例えば、世界最高水準の教育研究の実施、計画的な人材養成等への対応、大規模基礎研究や先導的・実験的な教育研究の実施、社会・経済的な観点からの需要は必ずしも多くはないが重要な学問分野の継承・発展、全国的な高等教育の機会均等、地域や国際社会への貢献、教育研究の国内外連携を通じた実施等、法人の多様な役割に十分配慮する。また、教育研究の定性的側面、中長期的な視点に留意する。

スケジュール

平成28年

- 6月30日 各法人が「平成27年度及び第2期中期目標期間の実績報告書」を提出
9～10月頃 平成27年度の業務実績に係る評価結果の決定、各法人に通知・公表

平成29年

- 3～5月頃 評価結果の決定、各法人に通知・公表

（お問合せ先）
学術研究院（企画評価担当）
教授 浅野 茂
電話 023-628-4189

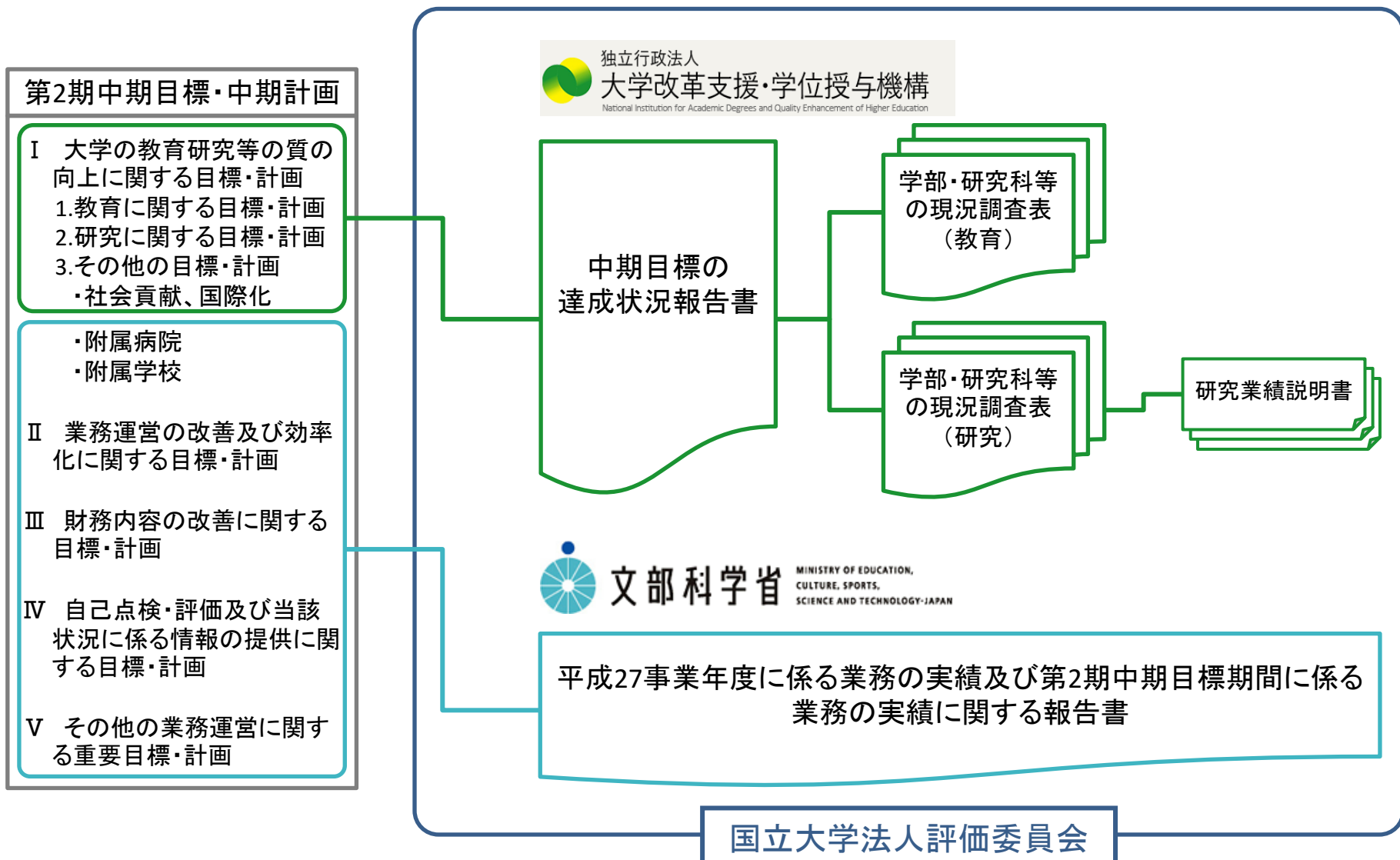
第2期中期目標・中期計画期間 の国立大学法人評価について

山形大学

2016年7月5日



国立大学法人評価の概要及び各種評価書(第2期)



山形大学の第2期中期目標・中期計画

○中期目標達成状況報告書の対象となる目標・計画

中期目標(13)			中期計画 (39)
大項目	中項目	小項目	
I-1. 教育に関する目標	(1)教育内容及び教育の成果等に関する目標	3項目	計10計画
	(2)教育の実施体制に対する目標	1項目	計4計画
	(3)学生への支援に関する目標	1項目	計6計画
I-2. 研究に関する目標	(1)研究水準及び研究の成果等に関する目標	1項目	計3計画
	(2)研究実施体制等の整備に関する目標	2項目	計5計画
I-3. その他の目標	(1)地域を志向した教育・研究に関する目標	1項目	計1計画
	(2)社会との連携や社会貢献に関する目標	2項目	計5計画
	(3)国際化に関する目標	2項目	計5計画

○業務実績報告書の対象となる目標・計画

中期目標(19)			中期計画 (39)
大項目	中項目	小項目	
I-3. その他の目標	(4)附属病院に関する目標	4項目	計10計画
	(5)附属学校に関する目標	1項目	計3計画
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標	(1)組織運営の改善に関する目標	3項目	計7計画
	(2)事務等の効率化・合理化に関する目標	1項目	計1計画
III 財務内容の改善に関する目標	(1)外部研究資金、寄附金その他の自己収入の増加に関する目標	1項目	計3計画
	(2)経費の抑制に関する目標	2項目	計3計画
	(3)資産の運用管理の改善に関する目標	1項目	計2計画
IV 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標	(1)評価の充実に関する目標	1項目	計2計画
	(2)情報公開や情報発信等の推進に関する目標	1項目	計2計画
V その他業務運営に関する重要目標	(1)施設設備の整備・活用等に関する目標	1項目	計1計画
	(2)安全管理に関する目標	2項目	計3計画
	(3)法令遵守に関する目標	1項目	計2計画

中期目標の達成状況報告書の概要～教育～

○学士課程教育の基盤となる「基盤教育」の導入(平成22年度～)と充実

①共通テキストとして独自に教材を開発



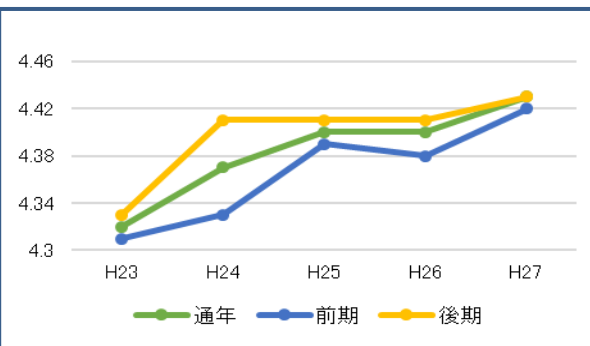
②地域の豊富な自然及び資源を活用したフィールド科目を開講



③実践力を涵養するためにキャリア教育を強化



学生の満足度は高く、上昇傾向に！



中期目標の達成状況報告書の概要～研究～

○山形大学先進的研究拠点(YU-COE)による重点支援を通じた世界的研究拠点の形成 有機材料

①基礎研究

ROEL

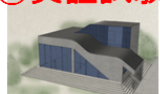


有機エレクトロニクス
研究センター



有機EL世界No.1
産業化社会実装に向けた
山形モデル

④実証試験



スマート未来ハウス



世界初、ラップよりうすいハンカチサイズ印刷で作製した電子回路



世界初、全て印刷でつくる曲がるディスプレイ

- ・城戸淳二教授がトムソン・ロイター社の“Highly Cited Researchers”(全世界で約3000人、うち日本から約100人が選出)に2年連続で認定。
- ・平成26年度の科学研究費助成金の研究分野別ランキングにおいて「デバイス関連化学分野」で1位。

②応用研究・製品試作



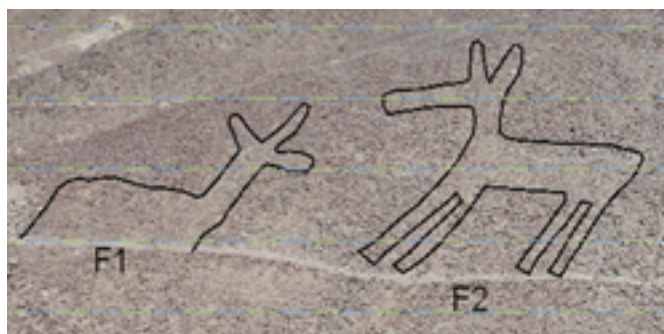
有機エレクトロニクス
イノベーションセンター

③システム化 ハード・ソフトの融合



有機材料システム
フロンティアセンター

ナスカ地上絵



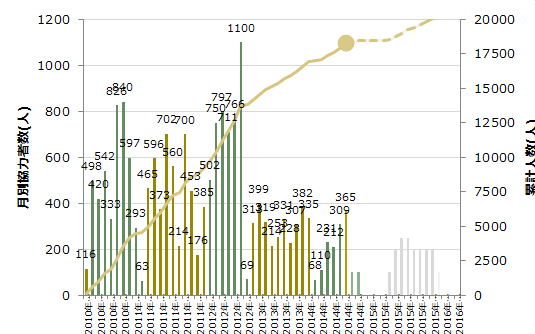
ナスカ市街地(ペルー共和国イカ県ナスカ市)近郊において、動物の地上絵を新たに発見(計41点)。平成27年4月23日にペルー共和国文化省と「特別協定書」を締結。

総合スピ科学



欧州原子核研究機構(CERN)に山形大学サテライトを設置し、大型偏極陽子ターゲットを用いた世界初の実験を開始。

分子疫学



コホート研究協力者が増加し、計約2.3万人に到達。J-MICC(日本多施設共同コホート研究)とのゲノム解析に係る共同研究を開始。

中期目標の達成状況報告書の概要～社会貢献、国際化～

○地域イノベーション戦略等の推進、附属病院における先進的医療の提供 有機エレクトロニクス 附属病院

■文部科学省「地域イノベーション戦略推進地域」に選定

本学を含む自治体、金融機関及び民間企業等で推進する「山形県有機エレクトロニクスイノベーション戦略推進地域」において、基礎研究と企業との間で産業化に向けて欠けていた機能である、橋渡しの体制（基礎から産業までの一連の流れを創る）を整備中。

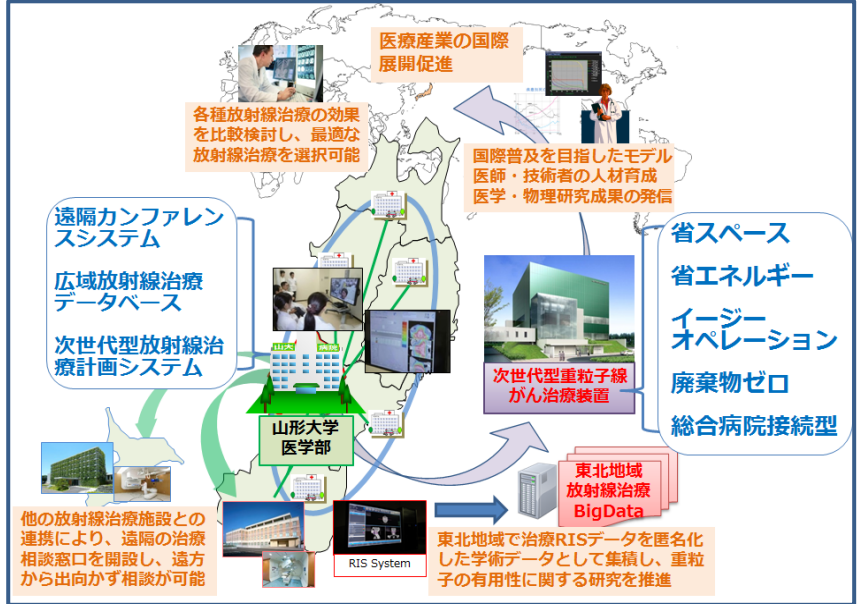
■経済産業省「産学連携イノベーション促進事業」に選定

「山形大学有機薄膜デバイスコンソーシアム」を形成し、企業を垂直的に連携させて透明導電フレキシブル基盤製品化の基盤技術を構築中。

■蓄電デバイス分野における世界的拠点の形成

リチウムイオン電池の4つの部材である正極・負極・電解液・セパレータとそれを組み立てる製品サイズの製造、その後の充放電性能試験、安全性試験までのすべての機能を1つの場所で行える「ワンストップ拠点」を、世界唯一の拠点として飯豊町に形成する取組を推進中。

※「平成26年度大学等における産学連携実施状況について」において、共同研究（平成21～26年度）受入額の平均伸び率第1位（40.8%増）



○学生大使、グローバルカフェ、JICA研修生の受入れ等を通じた多様な国際交流の推進



業務実績報告書の概要～業務運営の改善及び効率化～

○将来構想に基づく大学経営、Annual Planによる自己改革



Yamagata University
Annual Plan 2015
山形大学
2015年度 行動計画

「山形大学で学んで本当に良かった。」
そう言ってもらえることが
私たちの願いです。

山形大学
小山 清人
KOTAMA Kiyohito

一人ひとりの学生にとって最善の教育を

●平成27年度における大学経営
平成27年度は、第2期中期経営戦略の最終年度となります。これまでの中期経営戦略の進捗を振り返り、しっかりと大学経営を遂げていきたいと考えています。
また、今年度は、新システム導入、人事制度改革、学術研究施設や特許インフラ整備など、新たな取り組みがスタートする年度でもあります。
これらの改革をすすめていく「実行」は、大学が、一人ひとりの学生にとって最善の教育を提供できるか、という大学経営を問われています。

●経営方針としての社会貢献
社会貢献、社会貢献といった社会貢献の中で、東北地方の人口は、今後20年間で約20%減少、18歳人口は減っていき、少子高齢化が進むことが予想されています。
このような厳しい状況において、山形大学の使命は、高等教育として最善の教育により地域の人材を社会に貢献すること。教育を通じて、地域創生のエンジンとして、学生が社会を創る役割を担い続けられます。受け入れる学生に対して最善まで教育を提供し、卒業した学生が山形大学に入ってきたことまでを振り返る必要を感ずるとして、教育に取り組む決意を固くして取り組んでいきます。

●Annual Plan 2015の決定
「Annual Plan 2015」では、大学の活動全般にわたる、この中期経営戦略を定めました。
中期経営戦略をベースとし、この中期経営戦略を実現するための実行すべき具体的な活動、中期経営戦略と「教育の質の向上」「研究の推進」「文化の向上」を念頭に置いて定めました。
また、今回は、目標設定に際し、より高い目標設定よりも具体的な事項となるように目標設定に意識しました。目標の達成に向けて、実施を促すことと、戦略が一つ一つで実行していくことを考えていきます。

●Annual Plan 2014の振り返り
目標達成率 93%

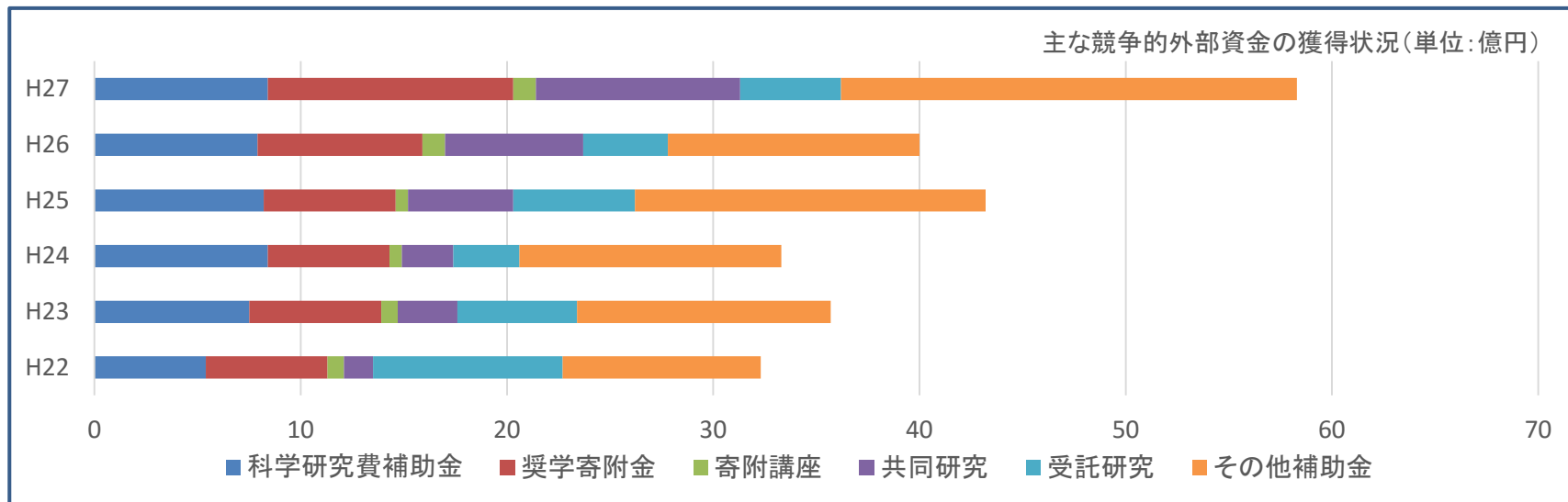
項目	目標値	実績値	達成率
学術研究	4	4	100%
学生支援	7	7	100%
国際化	6	6	100%
評価	3	3	100%
総務	3	3	100%
総合学生支援・大学機能向上	7	7	100%
社会貢献	3	3	100%
総務・情報・文化・スポーツ	11	11	100%
総務	6	6	100%
総務	2	2	100%
総務	3	3	100%

○ガバナンスの強化、学術研究院の設置

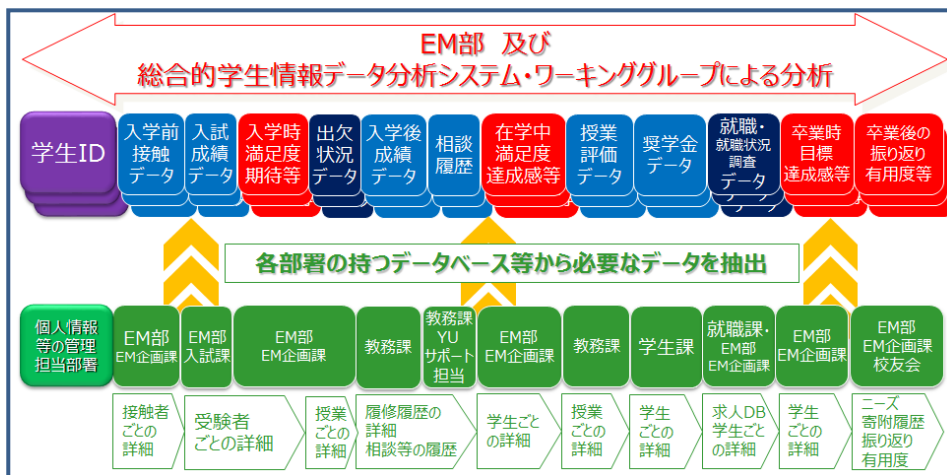
- ・学長のリーダーシップの下で山形大学が有する強みや特色を活かし、教育、研究、社会貢献の機能を最大化できるガバナンス体制を構築するため、学内規則の改正を行い、経営組織（法人組織）と教学組織（大学組織）の役割の明確化並びに学長、理事、部局長等の職務、権限及び責任の明確化を行った。
- ・平成27年4月1日に、より高度な教育、研究、診療及び社会貢献を推進することを目的に「学術研究院」を設置し、分野に分けることなく教員の所属を一元化した。学術研究院の設置により、従来の教育体制と教員所属組織を分離させ、教育組織を異にする複数の教育プログラム（カリキュラム）に対して最適な教員集団を配置したり、分野を越えた新たな研究を推進するための研究実施体制を柔軟に編成できるようにした。

業務実績報告書の概要～財務内容の改善～

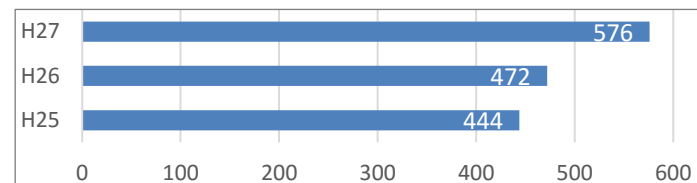
○競争的外部資金の獲得による財源の多様化



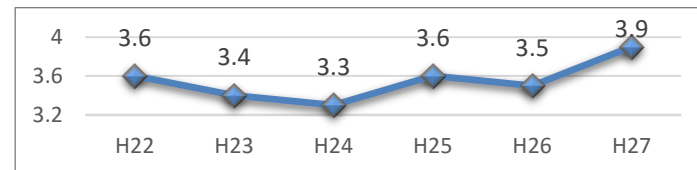
○総合的學生情報データ分析システムの構築と入試戦略での活用



■大学訪問及び大学説明会開催数(過去3年の推移)



■志願者倍率(過去6年の推移)



業務実績報告書の概要～自己点検・評価及び情報提供～

○独自の組織評価を実施し、インセンティブ経費の配分



本学独自の組織評価は、「運営」「教育」「研究」「社会連携」「診療(附属病院のみ)」活動の評価項目ごとに、各部局において年度目標を設定し、各部局の自己点検・評価に基づき、役員会が評価を行う。

特徴としては、以下が挙げられる。

- ①経営協議会の学外委員によるヒアリングと評価を実施
- ②評価結果に応じて部局にインセンティブ経費を配分
- ③評価結果を項目ごとにレーダーチャートにして各部局に通知

○ホームページの刷新、SNSの活用などによる積極的な情報発信

旧ホームページ



新ホームページ



Facebook公式アカウント



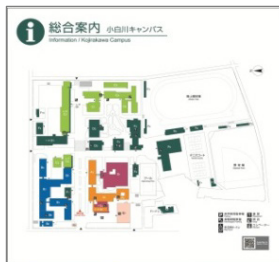
業務実績報告書の概要～その他業務運営～

○魅力あるキャンパスの整備

小白川、松波地区



文系総合研究棟 (H25改修)

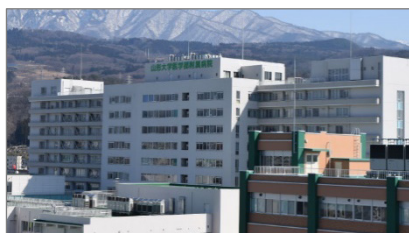


校内サイン・誘導案内板 (H27設置)



附属小学校 (H26改修)

飯田地区



病院・外来・中央診療棟 (H26改修完了)



重粒子線がん治療装置研究棟 (H26開所)



医療コンシェルジュステーション (H26開所)



がん研究センター (H26開所)

鶴岡地区



啓明寮 (改修前)



啓明寮 (H24改修後)

米沢地区



有機エレクトロニクス研究センター (H23開所)



有機エレクトロニクスイノベーションセンター (H23開所)



蓄電デバイス開発研究センター (H26開所)



グリーンマテリアル成形加工研究センター (H27開所)



有機材料システムフロンティアセンター (H27開所)



第一世代有機システム実証工房スマートハウス (H27開所)

今後のスケジュール

平成28年	7～8月頃	実績報告書を調査・分析(業務運営・財務内容等)
	9～10月頃	平成27年度の業務実績に係る評価結果案に対する各法人からの意見申立て 平成27年度の業務実績に係る評価結果の決定、各法人に通知・公表
平成29年	1～3月頃	機構が行う教育研究の状況の評価結果案に対する各法人からの意見申立て 機構が行う教育研究の状況の評価結果の決定、評価委員会に提出 評価委員会の評価結果案に対する各法人からの意見申立て
	3～5月頃	第2期中期目標期間の業務実績に係る評価結果の決定、各法人に通知・公表

平成28年7月5日
山形大学

本学学生が世界大学フロアボール選手権大会の日本代表に選出

7月19日～24日にポルトガル・ポルトで開催される『FISU世界大学フロアボール選手権大会2016』に日本代表選手として、鈴木誠士郎さん（工学部4年）が選出され、7月15日から選手団（男女33名）の一員として派遣されることが決定しました。本学から同競技での日本代表への選出は、2014年以来2人目です。

●大会概要

大会の名称：FISU世界大学フロアボール選手権大会2016
（FISU World University Floorball Championships2016）
大会の期間：平成28年7月19日～24日（6日間）
開催の場所：ポルトガル・ポルト
参加国：日本、スウェーデン、フィンランド他計16か国
大会サイト：<http://wucfloorball2016.com/>

●フロアボールについて

スウェーデン発祥のスポーツで、北欧で盛んな室内ホッケー競技。スティックでプラスチック製のボールを相手チームのゴールに入れて得点を競う。

本学では「サリバンディ部」（フィンランド語でフロアボールの意味）が小白川、米沢、鶴岡の各キャンパスで活動中。



（お問合せ先）
米沢キャンパス事務部学務課
電話：0238-26-3017

平成28年7月5日
山形大学

大学院地域教育文化研究科の大学院生による ワークショップを山形美術館で開催します

大学院地域教育文化研究科文化創造専攻（造形芸術分野）の大学院生が平成28年度文化コーディネート実習の一環として、山形美術館で開催される「金子みすゞ・金澤翔子-ひびきあう詩と書-」関連イベントのワークショップを企画・担当しています。

文化コーディネート実習は、地域における芸術文化活動の発展に寄与し得るアートマネージメント能力やデザインマネージメント能力の修得をねらいとした授業です。造形芸術・デザイン関連の法人や事業所における事業の企画・運営業務の補助を通じて、地域における造形・デザイン活動や芸術文化振興の意義を具体的に把握するとともに、地域のニーズや特性をふまえた造形芸術・デザインに関する事業の企画、開発、運営などを行います。今回のワークショップは、この授業の一環として学生が企画・運営します。

◆「金子みすゞ・金澤翔子-ひびきあう詩と書-」関連イベントワークショップ 親子で墨絵！ カラフル和のランプ

日時：平成28年7月30日(土) 13:00～15:00 (12:30～受付)

会場：山形美術館 3階ホール

定員：15組(小学生とその保護者、申し込み順)一組でひとつのランプを作ります。

材料費：一組300円 ※展覧会の観覧は別料金となります。

持ち物：書道用筆(大・小 各1本)・汚れてもいいタオル

服装：動きやすい服 汚れてもいい上着などを準備して下さい。

申し込み：山形美術館まで「7月30日(土)和のランプワークショップ」の件名で
電話またはメールでお問い合わせ下さい。

(お問合せ先)

地域教育文化学部事務室

電話 023-628-4304

山形美術館

電話 023-622-3090

FAX 023-622-3145

メール info@yamagata-art-museum.or.jp

おやこ
親子で すみえ
墨絵!

わ カラフル和のランプ

「金子みすゞ・金沢翔子 ―ひびきあう詩と書―」関連イベント



高さ：約30cm

幅：約20cm

墨をつかって お絵かきして
自分のランプを作りましょう。
カラフルな色えのぐ
うすい墨と こい墨
線をひいたり たらしたり
親子で 遊びながら 力をあわせて
和のランプを仕上げます。
七色のLEDライトで照らされる墨絵は
お部屋を はなやかに彩ります。

日時：2016年7月30日（土）

午後1:00～3:00

（午後12:30～受付）

会場：山形美術館 3階ホール

企画・協力：山形大学大学院 地域教育文化研究科 造形芸術分野

定員：15組（小学生とその保護者、申し込み順）一組でひとつのランプを作ります。

材料費：一組300円 ※展覧会の観覧は別料金となります。（土曜日は中学生以下無料）

持ちもの：◎書道用筆（大・小 各1本） ◎汚れてもいいタオル

服装：動きやすい服 汚れてもいい上着などを準備してください。

申し込み：山形美術館まで「7月30日（土）和のランプワークショップ」の件名で

電話かメールでお問い合わせください。

山形美術館

〒990-0046 山形県山形市大手町1-63

電話：023-622-3090 FAX:023-622-3145

メール：info@yamagata-art-museum.or.jp

平成28年7月5日
山形大学

山形大学を体験しよう！オープンキャンパス&アカデミック・キャンプ

夏休みに高校生の皆さまを対象とした2つのイベントを開催します。

今年のオープンキャンパスのキャッチフレーズは、「**夢・発見・ナットク!**」です。

山形大学は、平成29年4月に学部改組を予定しております。そこで今回は改組を見据えた学部説明会や体験授業等のプログラムを準備しております。4つのキャンパスで山形大学の新たな魅力を「**発見**」・「**納得(夏得(ナットク))**」いただくことで「**夢**」膨らむ経験になると思いますので、高校生の皆さま、保護者の皆さま、この機に山形大学をご体感ください。

アカデミック・キャンプは、昨年度から始めた事業で、今年も5学部で実施します。「山形大学の学び」をひと足はやく体験でき、山形大学の魅力を発見してもらえるプログラムを準備しております。高校生の皆さまのご参加をお待ちしております。

●オープンキャンパス2016

山形大学を志望している受験生、高校1・2年生、高校教員、保護者等の皆さまを対象に各学部(学科)概要説明や模擬講義、体験授業を行います。また各種相談コーナーも開設しますので、山形大学でのキャンパス全般にわたる様々な疑問にもお答えします。山形大学は、平成29年4月に学部改組を予定しており、それを見据えたプログラムを準備しております。

なお、シャトルバスの運行や申し込み等詳しくはホームページをご覧ください。

- 7月30日(土) 小白川キャンパス(人文学部、地域教育文化学部、理学部)
飯田キャンパス(医学部)
- 7月31日(日) 鶴岡キャンパス(農学部)
- 8月5日(金) 米沢キャンパス(工学部)

●アカデミック・キャンプ2016 Summer

昨年締結した山形県教育委員会との連携協定に基づき、県内高校生を対象に、課題探究型の学習体験を通して「大学で学ぶこと」の意義について考えるプログラムを実施し、進路意識の向上につなげるなどの動機付けを図ります。また、山形で学び続けることの魅力に深く触れてもらうことも目的とし、それぞれの学部で地域に密着した題材、特色あるテーマを用意します。

- 人文学部(40名) 8月4日(木)～5日(金)、8月16日(火)
- 地域教育文化学部(40名) 8月20日(土)～21日(日)
- 理学部(30名) 8月5日(金)～6日(土)
- 工学部(35名) 8月4日(木)～5日(金)
- 農学部(60名) 8月1日(月)

()は募集人数。各高等学校を通じて申し込んでください。申し込み多数の場合は1、2年生を優先させていただきます。また、各コースや分野別にお申込みいただく学部がありますので、詳細は別紙チラシをご覧ください。

(お問合せ先)
エンrollment・マネジメント部
電話 023-628-4062/4063

YAMAGATA UNIV. OPEN CAMPUS'16

夢・発見・ナットク!



7月30日(土)

●飯田キャンパス(山形市内)

医学部

医学科 10:00~12:30(受付は9:30から)

医学部は体験授業も開講します。 13:30~15:30

看護学科 14:00~16:30(受付は13:00から)

看護学科の附属病院見学 11:00~12:00
(事前予約制 先着100人)

※看護学科の施設見学・演習体験は13:00から参加可能です。

●小白川キャンパス(山形市内)

人文学部

9:30~16:00
(受付は8:30から)

地域教育文化学部 9:30~16:30
(受付は8:30から)

理学部 9:30~16:00
(受付は8:30から)

小白川キャンパスは8:30から総合受付を開始します。

工学部、農学部との相談ブースも設置します。 9:30~16:00

7月31日(日)

●鶴岡キャンパス(鶴岡市内)

農学部

9:30~15:00(受付は9:00から)

◎各キャンパス“最寄の駅”から無料シャトルバスを運行いたしますのでご利用ください。
(小白川キャンパス-山形駅、飯田キャンパス-山形駅、米沢キャンパス-米沢駅、鶴岡キャンパス-鶴岡エスモール-鶴岡駅)

◎小白川キャンパス(7/30開催)に自家用車でこられる場合は、構内に駐車スペースがありませんので「山形県庁駐車場」をご利用ください。
山形県庁から小白川キャンパスまでは無料シャトルバスを運行いたします。

8月5日(金)

●米沢キャンパス(米沢市内)

工学部

9:30~16:30(受付は9:00から)

詳しくは山形大学ホームページをご覧ください。 <http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/>

事前申込が必要です。山形大学ホームページか携帯サイトから申し込みください。(原則として予約制ですが、当日の参加も歓迎します。)

◎携帯サイトからの申込はコチラ →

山形大学 エンrollment・マネジメント部EM企画課 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 Tel.023-628-4062

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



山形大学と、 学ぶ夏。

人文学部

8月4日(木)~5日(金)、16日(火)

[一泊二日を含む計三日間]

※原則三日間参加ですが、一日単位の参加も可能です
場所:小白川キャンパス(山形市) 募集人数:40名

地域教育文化学部

8月20日(土)~21日(日)

[一泊二日]

場所:小白川キャンパス(山形市)
募集人数:40名(教育・健康文化・芸術文化)

理学部

8月5日(金)~6日(土)

[一泊二日]

場所:小白川キャンパス(山形市)
募集人数:30名(5分野・各6名前後)

工学部

8月4日(木)~5日(金)

[一泊二日]

場所:米沢キャンパス(米沢市)
募集人数:35名(5学科7コース・各5名)

農学部

8月1日(月)

[一日]

場所:鶴岡キャンパス(鶴岡市)
募集人数:60名(3系統・各20名)

アカデミックキャンプとは…

社会でイノベーション(変革)を起こせる人材をめざし、山形大学の教授陣&アドバイザー学生の指導のもと、山形大学の施設等を利用した課題探究型の取り組みを通して成長をめざすプログラムです。「なぜ勉強が必要なのか?」「大学では何ができるのか?」などを体感できます!

山形大学 アカデミックキャンプ

開催決定

募集対象

高校生

※申込者多数の場合、1・2年生を優先とさせていただきます。また、一校あたりの参加人数を制限させていただく場合もありますので、ご了承ください。

Yamagata University
ACADEMIC
CAMP 2016
SUMMER

【お申込み方法】

参加を希望される場合、以下の必要事項について各高校を通して、7月15日(金)までにお知らせください。

- ① 学校名・学年・学科 ② お名前(フリガナ)
- ③ 郵便番号・住所・電話番号 ④ 参加希望学部

【お問合わせ】

山形大学 エンrollment・マネジメント部
EM企画課(担当/川北、齋藤)
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
tel.023-628-4063・fax.023-628-4491
enrollment@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

Yamagata University

ACADEMIC CAMP

2016 SUMMER

講義テーマ紹介

各学部の特徴を生かし
山形大学の教授陣&アドバイザー学生の指導のもと、
「大学での学び」をひと足はやく体感できるプログラム。
ご希望の学部(学部によっては学科やコース)を選択し、
お申し込みください。

地域教育文化学部

教育と文化創生で 地域を支える

講義
テーマ

これからの地域社会が必要とする教育と文化
支援の姿を、講義とワークショップ、そして研
究室訪問によって専門的かつ分野横断的に学
びます。

日程 **8月20日(土) 13:00**スタート
8月21日(日)15:00解散予定【一泊二日】

会場 山形大学 小白川キャンパス
(山形市小白川町1-4-12)

宿泊 ホテル イーストワン
(山形市香澄町1-18-12)

参加費:6,500円 募集人数:40名(教育分野・健康文化分野・芸術文化分野)
※教育分野は小学校・幼稚園・特別支援・教科教育(中・高)、健康文化分野はスポーツ科学・栄養学・臨床心理学、
芸術文化分野は音楽芸術・造形芸術から構成されます。第1・第2希望を選択しお申し込みください。

工学部

技術革新の 担い手は君だ!

講義
テーマ

少人数(5名程度)チームに分かれ、それぞれ工
学部5学科7コースを代表する研究室でのグ
ループワークと学科を横断した研究室見学を通
して工学を学び社会に貢献する意義を伝えます。

日程 **8月4日(木) 10:00**スタート
8月5日(金)15:00解散予定【一泊二日】

会場 山形大学 米沢キャンパス
(米沢市城南4-3-16)

宿泊 旅館 招湯苑(しょうとうえん)
(米沢市門東町1-4-5)

参加費:6,500円 募集人数:35名(5学科7コース・各5名)

※高分子・有機材料工学科、化学・バイオ工学科(応用化学・化学工学コース/バイオ化学工学コース)、
情報・エレクトロニクス学科(情報・知能コース/電気・電子通信コース)、機械システム工学科、
システム創成工学科の5学科7コースから構成されます。第1・第2・第3希望を選択しお申し込みください。

人文学部

三つの視点で 「人文社会科学」を体験しよう

講義
テーマ

3つの講義とグループワークで、人文社会科学の世界を
体験してみましょう。
①拡大する貧困の実態と原因
②ディベートで考える憲法改正問題
③進撃のドイツ語 -日本語とドイツ語の関わり-

日程 **8月4日(木) 10:00**スタート
8月5日(金)17:00解散予定【一泊二日】
8月16日(火)は10:30~16:00

原則三日間参加ですが、
一日単位の
参加も可能です。

会場 山形大学 小白川キャンパス
(山形市小白川町1-4-12)

宿泊 山形大学 蔵王山寮
(山形市大字蔵王字地蔵山国有地内)

参加費:3,500円(全行程参加の場合) 募集人数:40名
※全行程参加以外の料金についてはお問い合わせください。

理学部

理学のチカラを 感じよう!

講義
テーマ

社会を支えている理学のチカラを数学・物理・
化学・生物・地球科学の5分野を通して感じて
みよう。参加メンバーで意見を出し合い、未知
の真理を解き明かしましょう!

日程 **8月5日(金) 10:00**スタート
8月6日(土)15:00解散予定【一泊二日】

会場 山形大学 小白川キャンパス
(山形市小白川町1-4-12)

宿泊 協同の杜 J A 研修所
(山形市東古館123)

参加費:5,500円 募集人数:30名(5分野・各6名前後)
※数学、物理、化学、生物、地球科学の5分野から構成されます。
第1・第2・第3希望を選択しお申し込みください。

詳しくは理学部の
ホームページを
ご覧ください



www.sci.yamagata-u.ac.jp/sci_ar2016.html

農学部

農学部夏期セミナーに参加して 農学の魅力を実感しよう!

講義
テーマ

鶴岡市の農学部キャンパスに集合! 食料系・生
命系・環境系の3コースに分かれて「夏期セ
ミナー」に参加します。実験やフィールドワークを
通して、農学の幅広さ・鶴岡の魅力を実感しよう!

日程 **8月1日(月) 8:30**スタート
8月1日(月)12:30解散予定【一日】

会場 山形大学 鶴岡キャンパス
(鶴岡市若葉町1-23)

参加費:無料 募集人数:60名(食料系20名・生命系20名・環境系20名)
※食料系、生命系、環境系の3コースから構成されます。
第1・第2・第3希望を選択しお申し込みください。

平成28年7月5日
山形大学

* 詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 山形大学男女共同参画フェスタin米沢を開催します

7月7日（木）～7月15日（金）、山形大学男女共同参画フェスタを米沢キャンパスで開催し、男女共同参画意識の向上及びダイバーシティ環境の実現を図ります。これまで、山形地区でのみ行っていた同フェスタを今年から米沢地区でも実施することとしました。本フェスタでは、LGBTを取り上げたパネル展とフィルム上映会を行います。

◆パネル展

期間：7/7（木）～7/15（金） 平日9：00～17：00

場所：山形大学工学部 4号館1階 中示範A教室前フロア

内容：・「山形大学の男女共同参画及びダイバーシティ研究環境実現イニシアティブの取組」
・「多様な性LGBTに関するパネル展示」

◆フィルム上映会

日時：7/11（月）16：20～18：30（託児は要予約7/1まで）

場所：山形大学工学部 4号館1階 中示範A教室

内容：作品①「ぼくらの未来」/飯塚花笑監督

作品②「レズビアン フリークスの誕生」/ヒノヒロコ制作

東北芸術工科大学LGBTサークルs t A r tとのフリートークがあります。

2. 地域教育文化学部公開講座

「21世紀の教育の創造—ほめる・叱るに替わる教育と子育て—」を開催します

“ほめる・叱る”教育が、平成に生まれて育つ子どもたちとミスマッチ状態のようです。本講座では、民主的な親子関係のあり方（理念）とそこでのコミュニケーション技法（方法）をセットで学べる親学習プログラムSTEPを中心とした内容を紹介し、21世紀を担う子どもたちに、民主的な関係性を経験させることのできる親や教師としてのかかわりを学びます。

◆日時：8月31日（水）

9月 7日（水）・14日（水）・21日（水）・28日（水）

◆対象：一般市民（定員40名）

◆受講料：2,500円

◆申込：7月29日（金）までに電話でお申し込みください。

3. 大学コンソーシアムやまがた「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、それぞれの得意分野で活躍している第一人者の方からお話ししていただく「やまがた夜話」を開催しています。

7月は、「医師の目からみた お話し」をテーマに、山形大学医学部附属病院、米沢市立病院として多くの臨床経験をされた八幡芳和先生（山形県立米沢栄養大学教授）による文学者の隠れた実像を解析する第2弾併せて「栄養学」も楽しく学べる企画となっています。

期日：平成28年7月5日（火）、12日（火）、20日（水）、27日（水）

時間：18：30～19：30

対象：高校生・大学生・一般の方々どなたでもご参加いただけます（定員50名）。

場所：ゆうキャンパス・ステーション

※これまでの定例会見でお知らせしたもので、開催がせまっているイベント

◎第5回学長特別講演会シリーズ「山形から世界へ」

本学の3つの使命「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」を発信するため、昨年度から開催している学長特別講演会を今年度も引き続き開催します。今回は、「研究者の知識が地域産業を活性化する～次世代育成からベンチャー創出までを実現するエコシステム～」と題して、株式会社リバネス 丸 幸弘 代表取締役CEOにご講演いただきます。

日時：平成28年7月11日（月）16：30～18：00

会場：小白川キャンパス人文学部1号館301教室

◎庄内スマート・テロワール戦略講演会

農村消滅論からの大転換～地域食料自給圏を形成するために～

山形大学農学部では、カルビー株式会社相談役・松尾雅彦氏のご支援により平成28年4月に寄附講座「食料自給圏（スマート・テロワール）形成講座」を設置しました。この寄附講座では、地域内で食料自給圏をつくり、日本の里山の風景や文化を守りつつ、その農村や地域が地産地消の経済を発展させ、自立できるようなビジネスモデルを構築することを目指しています。庄内地域での新しい農村社会の構築に向けて、地域の皆さまと一緒に考える機会とするため、戦略講演会を実施します。

日時：平成28年7月21日（木）13：30～

会場：東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間（鶴岡市錦町2-10）

平成28年7月5日
山形大学

山形大学男女共同参画フェスタin米沢を開催します

7月7日（木）～7月15日（金）、山形大学男女共同参画フェスタを米沢キャンパスで開催し、男女共同参画意識の向上及びダイバーシティ環境の実現を図ります。これまで、山形地区でのみ行っていた同フェスタを今年から米沢地区でも実施することとしました。本フェスタでは、LGBTを取り上げたパネル展とフィルム上映会を行います。

1. パネル展

多様な性の当事者たちによるメッセージを紹介し、誰もが自分らしく生きられる社会像を描く機会とすることを目的にパネル展示を行います。

期間：7/7（木）～7/15（金）平日9：00～17：00

場所：山形大学工学部 4号館1階 中示範A教室前フロア

- 内容：
- ・「山形大学の男女共同参画及びダイバーシティ研究環境実現イニシアティブの取組」
 - ・「多様な性LGBTに関するパネル展示」

2. フィルム上映会

日時：7/11（月）16：20～18：30（託児は要予約7/1まで）

場所：山形大学工学部 4号館1階 中示範A教室

内容：作品①「ぼくらの未来」/飯塚花笑監督

作品②「レズビアン フリークスの誕生」/ヒノヒロコ制作

東北芸術工科大学LGBTサークルs t A r tとのフリートークがあります。

お問合せ・申込み先：男女共同参画推進室米沢分室

TEL：0238-26-3359/3398

Email: y-danjoyz@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

パネル展

気軽に
お立ち寄り
下さい

日時

2016年7月7日(木)~15日(金)
平日 9:00~17:00

場所

山形大学工学部
4号館1階 中示範A教室前フロア

展示作品

1. レズビアン日記 / ヒノヒロコ作



「2015年、神奈川県の子議会議員がSNS上で同性愛者は異常動物という発言をし、大きな話題となった。それを受け制作された本作品は、365日の日記作品である。友達と海に行った日、彼女と行った温泉旅行、後輩に子供が生まれた日、レズビアンである作者自身のありのままの日常を丸裸で綴ったこの作品は、同性愛者は本当に異常動物なのかを問いかける大きな布石として、様々なメディアに注目された。

2. 多様な性に関する出品作品

/ 東北芸術工科大学LGBTサークル **stArt** 作



「多様な性に関する
東北で活動するグループによるイベント
(東北レインボーSUMMER2015)の一作品」

3. 山形大学の男女共同参画の取組み



ダイバーシティ環境実現に向けて~山形大学3つの使命「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」~

国立大学法人山形大学 男女共同参画推進室米沢分室
TEL:0238-26-3356・3359 FAX:0238-26-3398

E-MAIL: y-danjoyz@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

男女共同参画フェスタより

フィルム上映会 開催!

日時

7/11(月) 16:20~18:30



託児希望の方は7/1(金)迄にお申し込みください(申込は裏面参照)

場所

山形大学工学部
4号館1階 中示範A教室

LGBTサークルとの
フリートークあり!

作品1 16:20開始(75分上映)

「ぼくらの未来」 / 飯塚花笑 監督

ストーリー

性同一性障害の優は男として生きられない辛さを抱えて暮らしている。ある日、優が想いを寄せる女の子、真澄との手紙をクラスの生徒に読まれてしまい、そこから優へのからかい、嫌がらせはエスカレートしてゆく。そしてついに優の恋も実らぬまま終わりを迎えてしまうのだ。優はそんな現実絶望する一方で幼なじみの悠や良樹。父親とのやり取りを通して全てを受入れて生きていこうと静かに決意する...



映画ワンシーン

作品2 18時開始(5分パフォーマンス上映)

「レズビアンフリークスの誕生」 / ヒノヒロコ制作

上映内容

カミングアウトとは、人に知られたくないことを公表するという意味がある。本作品は同性愛者のカミングアウトとはどういうものなのかを嘔吐という決死のパフォーマンスで相手に訴え続けている作品である。作中、真っ白なウェディングドレスの少女たちは、自身のセクシャリティを公にできないまま、望まない結婚をする同性愛者の女性たちを指している。彼女たちに対し、嘔吐という行為をカミングアウトのメタファーとして用い、ドラッグクイーンの様相で怒るヒノの姿を通し、カミングアウトとは、ありのままの自分とは何かを人々に問いかける。



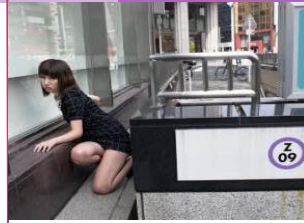
作品



飯塚花笑 プロフィール

1990年生まれ。群馬県前橋市出身。東北芸術工科大学デザイン工学部映像学科卒業。大学在学中は映画監督の根岸吉太郎、前田哲、脚本家の加藤正人に学ぶ。自らの体験を元に制作した処女作『僕らの未来』はぴあフィルムフェスティバル PFF アワード2011にて審査員特別賞を受賞。

国内の映画祭のみならず、バンクーバー国際映画祭、ロンドンレズ&ゲイ映画祭等、国外でも高い評価を受けた。続いて二作目の長編『青し時雨』はあきた十文字映画祭、TAMA NEW WAVE、高崎映画祭等で上映。大学卒業後は1年間映写技師をし、演出部見習いとして廣木隆一監督作『ストロボエッジ』（2015）に参加、また『鏡の中の笑顔たち』（2015）、『風のたより』（2015）の予告編を担当した。現在は、沖縄国際映画祭でプレミア上映を行った監督作、『海へゆく話』（2016）の公開待機中にある。



ヒノヒロコ プロフィール

アーティスト・文筆家
1992年生まれ宮城県出身
東北芸術工科大学大学院修士課程修了

- 2015.2 現在写真家インベカフリ★被写体「ミニスカートがやめられない」
- 2015.4 東京レインボープライドパレードパフォーマンス部門出演
朝日新聞「性的少数者、理解へのアート」掲載
- 2015.8 日本経済新聞「LGBTアート、社会問う」掲載
- 2016.2 朝日新聞「性的少数者の日常、皆さんと比べて」
山形新聞「性的少数者、等身大の姿」
読売新聞「性的少数者「普通」の日常」 掲載
YBCテレビ「news every.」他NHKテレビ内に出演
- 2016.3 東北芸術工科大学大学院修了制作展優秀賞受賞
峰なゆか「おんなくどき飯」出演

申込締切 7/1(金)

託児申込書

FAX・メール・お電話にて受け付けます

お名前	
ご住所	
電話番号	
所属	
託児希望の場合 (※生後6か月～ 就学前の乳幼児)	お子様のお名前： 年齢： 歳 月 日 性別： アレルギーの有無：

電話およびEメールでも受け付けます。
ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、他には一切使用しません。

お問合せ／申し込み

ダイバーシティ環境実現に向けて～山形大学3つの使命「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」～

国立大学法人山形大学 男女共同参画推進室米沢分室

TEL:0238-26-3356/3359 FAX:0238-26-3398

E-MAIL: y-danjoyz@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



21世紀の教育の創造

-ほめる・叱るに替わる教育と子育て-

講座の概要

本講座では、民主的な親子関係のあり方（理念）とそこで用いられるべきコミュニケーション技法（方法）をワンセットで学べる親学習プログラムSTEPを中心とした内容を紹介し、21世紀を担う子どもたちに、現在の子ども時代に民主的な関係性を経験させることのできる親や教師としてのかかわりを学ぶ機会とする。

なお、本講座は、2010・2012・2014・2015年の本講座に次ぐ第五弾である。

全5回 公開講座スケジュール

8月31日（水）、9月7日（水）・14日（水）・21日（水）・28日（水）

18時00分～20時00分

講座内容

- ①8月31日（水） 『全般的理解の枠組みと不適切な行動の理解』
- ②9月7日（水） 『子どもの問題に対する、自己解決へ向けた支援』
- ③9月14日（水） 『親・教師の問題に対するアプローチ（罰に替わるアプローチ）』
- ④9月21日（水） 『適切な行動へのアプローチ：勇気づけ（賞に替わるアプローチ）』
- ⑤9月28日（水） 『集団での問題解決支援』

講師

山形大学地域教育文化学部

教授 松崎 学

受講対象

一般市民＜定員40名＞

受講料

2,500円

場所

山形大学地域教育文化学部
1号館114講義室（1F）

申込先・問合せ先

山形大学地域教育文化学部事務室

7月29日（金）までに
電話で申込ください。

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL 023-628-4304

やまがた夜話

テーマ：医師の目からみた お話し

山形大学医学部附属病院、米沢市立病院として多くの臨床経験をされた八幡先生による文学者の隠れた実像を解析する第2弾です。
併せて「栄養学」を楽しく学べる企画となっております。

平成28年

7月 5日 (火) 宮澤賢治について

18:30 ~ 19:30

7月12日 (火) 石川啄木について

18:30 ~ 19:30

7月20日 (水) 有名人と感染症

18:30 ~ 19:30

7月27日 (水) 楽しく学ぶ「栄養学」

18:30 ~ 19:30



講師 八幡 芳和 氏 (山形県立米沢栄養大学教授)

会場

ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

アクセス

山形駅東口より徒歩1分

対象

高校生・学生・一般市民

お申し込み

電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax, 郵送、メール等でお
申し込みください。

定員: 50名

入場無料

主催

大学コンソーシアムやまがた



大学コンソーシアムやまがた

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820
E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp





FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:7月1日(金)までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成28年 7月 5日(火) 講師: 八幡 芳和 氏 <input type="checkbox"/> 平成28年 7月12日(火) 講師: 八幡 芳和 氏 <input type="checkbox"/> 平成28年 7月20日(水) 講師: 八幡 芳和 氏 <input type="checkbox"/> 平成28年 7月27日(水) 講師: 八幡 芳和 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp